小学校5・6年生～

2013年9月　no. 48

よんでネット＊ 2013 秋号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

光村教育図書〔E・絵本のコーナー〕

「牛をかぶったカメラマン」

レベッカ・ボンド作
福本友美子訳

キーアトン兄弟の物語

ロンドンに住むキーアトン兄弟は、週末になるといなかにもどり、野鳥の巣の写真を撮りました。鳥たちに驚かれないように かれ草色のもうふや 牛のはくせいなど いろいろな「かくれみの」をかぶって…。3年かけてやっと1895年、写真集が完成しました。

「戦場の草ぼっち」

岡崎ひでたか作、石倉欣二絵

1937年、「日中戦争」の時、わたしは軍の分隊長だった。部下に「草ぼっち」とあだなされる草野一等兵がいた。二人は上下関係なく親しくなっていく。

政府の「東アジアの平和のため」という言葉にかりたてられてきたが、侵略しているのは自分たちの方で、戦う相手も中国兵だけでなく、女、子ども、老人までも殺せという命令についていけず二人は苦しむ。そして…

新日本出版社〔913オ〕

「魔女ジェニファとわたし」

E.L.カニグズバーグ作　松永ふみ子訳

岩波少年文庫〔908イ〕

転校してきたばかりのエリザベスは、ハロウィーンまつりの日、ジェニファと出会います。ジェニファは木の上にすわっていました。

〝自分は魔女だ〟というのです。

「あなたを魔女見習いにすることにきめたわ」

「ジルカ　ジルカ　ベーサ　ベーサ。
見習い第一週は、毎日なま卵をたべること」

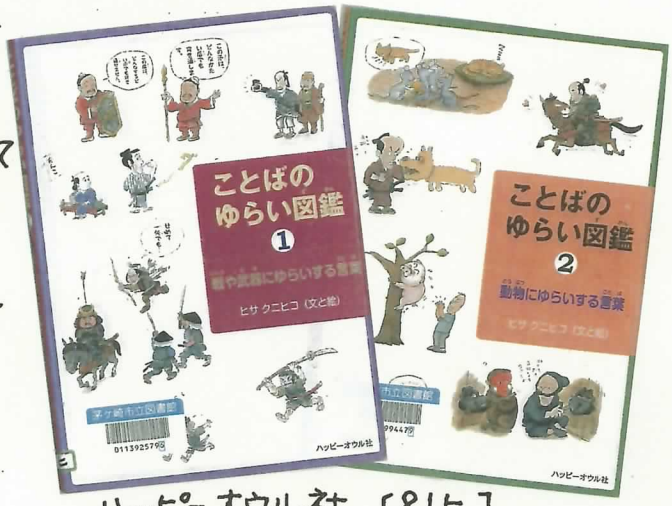
エリザベスの魔女修業が始まりました。

「ことばのゆらい図鑑」 ①戦や武器にゆらいする言葉 ②動物にゆらいする言葉

ヒサクニヒコ 文と絵

トイレをがまんしてもれそうだ！こんな時「切羽つまった」状態というけれど、この切羽とは、刀と柄（にぎるところ）をつなぐ部分にあるもので、ここがつまって刀が抜けないと、いざという時にこまることからできた言葉だ。この図鑑は、ふだん何気なく使っている言葉のゆらいを（戦や武器）と（動物）に分けてまとめている。

「矢面にたつ」？「牛耳る」？ 調べてみて!!



ハッピーオウル社〔81ヒ〕

「トメック」「ハンナ」 さかさま川の水1・2

ジャン＝クロード・ムルルヴァ 作
堀内紅子 訳 平澤朋子 画

福音館書店〔953ム〕

トメックは13才の男の子。村に一軒きりのよろず屋の店主です。ある夏の夕暮れ、ほっそりと優雅な体つきの女の子が店に入ってきて、「さかさまに流れるクジャー川の水はありますか。飲めば死ななくなる水です」といいました。 トメックは、クジャー川をさがしに行けばまた女の子に会えるかも…と旅に出ます。とちゅうで出会った不思議の数々。

同じくクジャー川をさがす女の子 ハンナの物語も読んでね。

「月の満ちかけ絵本」 大枝史郎 文 佐藤みき 絵

秋の夜空に月を観察してみよう。月は太陽に照らされて光っているので毎日形を変えている。

一日目の月、二日目の月、三日目の月、…… 満月。

でも一日目の月（新月）は見えない。どうして？

今のような明かりのないむかしは、月の光はとても大事で その満ちかけで日を数えた。

日食と月食、潮の満ち引きなど、月に関するたくさんの不思議が楽しみながら わかってくる。

あすなろ書房〔44オ〕